



令和 3 年 11 月 17 日
午前・午後 / 時 20 分 受領

令和 3 年 11 月 17 日

南山城村議会議長 梅本章一様

南山城村議会議員 徳谷契次



一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 2025 年問題（医療、介護）の対応について	令和 2 年度南山城村の決算資料によると、村の 65 歳以上人口	村長
	は 1269 人の状況となっている。このような状況の中、南山城村	
	第 9 次高齢者福祉計画、第 8 期介護保険事業計画の医療、介護の	
	次の 2 点について質問します。	
	1) 救急医療システムを隣接県に向けた取り組みを行うとして	
	いるが、現状はどのように協議、推移しているのか。	
	また、今後の制度設計の考え方はどうか。	
	2) 在宅で暮らし続けたいとのニーズは誰もであると考えられ	
	る。先の「南山城村過疎地域持続的発展市町村地域」では、	
	高齢者福祉施設等整備事業(令和 7 年度実施、事業費 1 億円)	
としているが、現実的でない(建設は行わない。)と終始説明		
を行っている。これは、今後の高齢者対策からの撤退である。		
ア) それでは、どのような代案を持っているのか。		
イ) 現状、施設入居者は何人おられるのか。入居希望者の待		
機人数の状況、入居への待機期間はどうか。		
2. 飲料水の安定供給について	無給水地区の対応と簡易水道の安定供給について、2 点の質	村長
	問をします。	
	1) 無給水地区の方は安心な飲料水の継続的な確保を願ってお	
られる。代表者などとの協議は継続しているのか、どうか。		
2) 和歌山市では紀の川を跨ぐ六十谷水管橋が経年劣化により		

	<p>落下した（10月3日）。厚生労働省は直ちに行政に対して点検を要請したが、本村の場合はどうであったのか。</p> <p>また、40年を経過した同種の構造物に対し、補強、改築、更新に対して国は補助金制度を設けることにしたが、本村の場合の対応はどうか。</p>	
3. 健康診断等の啓蒙について	<p>今月に入り、2020年に実施された大学病院などで実施されたがん診断は前年度比9.2%減であったと報じられた（486施設の内、105施設よりの回答分）。推計で、全国で4万件の検診が減ったとしている。子宮頸がんワクチン接種も今後国は積極的に推進する状況である。</p> <p>本村の場合、令和2年度国保会計決算においての高額医療費の対象世帯数は前年比2.0%と減りながら30.2%増の3666万円となった。既に早期発見の機会を逃しているような見方もできる。</p> <p>さらに、さらに予防への取り組みに対する住民周知が必要と考えるが、どうなのか。</p>	村 長